

製品概要

●シリーズ名 MOVEin'terior (ムービンテリア) ※MOVE(移動)とINTERIOR (インテリア)の合成語

●商品名 Lifit(ライフィット)

●特長

1.簡単に操作ができるジョイントシステムを搭載

2箇所ジョイント部を差し込むだけで簡単に接合と切り離しが可能。

2.寝心地を向上させるウレタン3層構造とプロファイル加工

ウレタン密度を3層構造に分けることにより、座り心地と耐久性を向上。

また表面にプロファイル加工を施すことで体圧分散性を向上、空気層をつくり湿気がこもりにくく清潔さを維持します。

3.移動が簡単なキャスター付き

チェアの後ろ脚にキャスターを取り付けており、掃除や異なる部屋への移動が容易にできます。

4.背もたれ6段階リクライニング、4段階の可動ヘッドレスト

お好みの角度に調節が可能、頭もしっかりと固定します。

5.チェア+オットマンのジョイント時にはベッドパットとシーツの利用が可能

シーツをセットすることで本格的なベッドとして使用可能。

●仕様

サイズ	名称	寸法(mm) [幅×奥行×高さ×シート高]	重量	店頭想定価格
SS (セミシングル)	ソファ	850×850～1450×900～300×300	20kg	39,800円
	オットマン	850×600	9kg	16,800円
	ソファ+オットマン	850×2050×300	29kg	49,800円
S (シングル)	ソファ	1000×850～1450×900～300×300	24kg	47,800円
	オットマン	1000×600	10kg	19,800円
	ソファ+オットマン	1000×2050×300	34kg	59,800円

【色】 アイボリー／オレンジ

【材質】 張り生地:ポリエステル 100% クッション材:3層構造ウレタンフォーム

【発売日】 2009年12月21日(月)

【製造/販売】 フランスベッド株式会社

【販売先】 全国の家具小売店

【初年度販売目標】 3億5千万円

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株)
お客様相談室 TEL:0120-39-2824

分割式ソファベッドについて

昭和 30 年代に日本の狭い住宅事情に合わせて開発した「分割式ソファベッド」は大評判となり当社が本格的にベッドづくりに取り組む契機となった商品です。それまで発売されていたベッドはベッドの硬さひとつをとっても、欧米人には普通の柔らかさが日本人にとっては柔らかすぎるといった課題がありました。原因は日本人と欧米人の骨格の違いによるものであり、さらに畳の生活が長かった日本人の生活環境からくる感覚的なものでした。そこで日本人に合うベッドづくりが必要だと確信した当社が初めて開発した製品が「分割式ソファベッド」です。



昭和 30 年代の当社について

年代	主な出来事	フランスベッド(株)
昭和 24 年(1949 年)	ドッジ・ライン 湯川秀樹氏がノーベル物理学賞	当社創業者池田實が個人経営で双葉製作所を創立し、車両シートの製造を行う。
昭和 31 年(1956 年)	日ソ共同宣言 経済白書「もはや戦後ではない」	分割式ソファベッドの開発販売。 「フランスベッド」を商標として使用。
昭和 32 年(1957 年)	五千円札発行 コカ・コーラが日本で販売開始	
昭和 33 年(1958 年)	東京タワー竣工	
昭和 34 年(1959 年)	伊勢湾台風	東京工場建設・操業。
昭和 35 年(1960 年)	池田勇人内閣成立	大阪工場建設・操業。
昭和 36 年(1961 年)	ジョン・F・ケネディ米大統領就任 大鵬と柏戸が横綱昇進	フランスベッド株式会社に商号変更。 全国各地に営業所を開設。
昭和 37 年(1962 年)	テレビ受信契約者が 1000 万突破	
昭和 38 年(1963 年)	日米間の衛星中継実験に成功	東京・大阪証券取引所第二部に上場。
昭和 39 年(1964 年)	東京オリンピック	ディーラーによるチェーン会組織「フランスベッドふたば会」を結成。
昭和 40 年(1965 年)	朝永振一郎氏がノーベル物理学賞	
昭和 41 年(1966 年)	ビートルズ来日	東京・大阪・名古屋証券取引所第一部に上場